平成１８年4月２８日

各　　位

会 社 名　東亜道路工業株式会社
代表者名　取締役社長　柴 田　親 宏
（コード番号１８８２　東証第 １ 部）
問合せ先　経理部長　　牛 尼 夏 樹
（TEL. ０３－３４０５－１８１２）

平成 18 年 3 月期業績予想の修正及び
特別損失の計上に関するお知らせ

平成１８年３月期の単体・連結の業績予想について下記のとおり修正します。

記

１．18 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円　%）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成 18 年 3 月 22 日発表）	80,000	100	140
今回修正予想（B）	81,000	△330	△1,400
増減額（B－A）	1,000	△430	△1,540
増減率（%）	1.3	―	―
前期（平成 17 年 3 月期）	73,353	1,141	903

２．18 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円　%）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成 18 年 3 月 22 日発表）	105,000	△760	△1,550
今回修正予想（B）	107,000	△1,650	△3,300
増減額（B－A）	2,000	△890	△1,750
増減率（%）	1.9	―	―
前期（平成 17 年 3 月期）	100,803	944	593

３．業績修正の理由

平成 18 年 3 月期の業績予想につきましては、単体では、売上高はほぼ予定どおりとなる見込みでありますが、経常利益は、製品部門の利益低下及び営業債権の貸倒引当金の計上の増額により、△330 百万円となり、当期純利益では特別損失で関係会社の貸付金に対し貸倒引当等を計上したことにより、△1,400 百万円となる見込みであります。

また、連結では、売上高はほぼ予定どおりとなる見込みでありますが、固定資産の評価損を計上したことにより経常利益で△1,650 百万円、当期純利益は△3,300 百万円となる見込みであります。

４．特別損失の計上

単体においては、期末の見込に基づき減損の検討をおこない、新たに 2 支社を減損し、中間の金額を含めて 525 百万円を減損損失に計上する見込みであります。また、関係企業の財務状態を精査し、株式の評価損で 137 百万円、貸付金に関して貸倒引当金を 525 百万円、債務保証引当金を 650 百万円設定し特別損失に計上する見込みであります。

連結においては、固定資産の減損損失で 70 百万円、土地に関して評価損を 450 百万円特別損失に計上する見込みであります。

（注）上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上